

①事業実施報告書詳細

「時間」「場所」「概要」「活動記録(写真)」「対象者の反応」が分かれば様式不問

事業実施報告書詳細<例>

学校名 荏田西小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
8	教室 図書室	①活動の計画や学習を通して身に付けていきたい力を話し合う。 ②荏田西の景観を見つめ、どこに花を植えるとよいか話し合う。 ③荏田西のまちの景観を守って来た人にインタビューをする。	昨年の6年生の景観まちづくりの学習を知り、その活動を引き継いでさらに花いっぱいのもちになったらどんないいことがあるか、花いっぴいのまちにするためには、どうしたらよいか話しあった。荏田西の景観を見つめ、どこに花を植えるとよいか話し合い、植えてもいい場所かどうか、どんな花を植えるとよいか、景観を守るためにはどのような取り組みをしたらよいかを荏田西のまちの景観を守ってきた人にインタビューした。	昨年の6年生が取り組んだ内容を知ったことで、自分たちも荏田西のまちの一員として、景観づくりをしたいと意欲を高めていた。公園の花壇や遊歩道に花を植えて、花いっぴいのまちにしたら、荏田西のまちに住んでいる人はいつもいい気分で町を歩けるし、荏田西のまちに来た人は、またこのまちに来たいと思うようになるのではないかと考えた。これからの活動に向けて荏田西の景観を守ってきた人に話しを聞き、寒さに強い花や、花の植え方、景観をどのように守っていったらよいかなどを教えていただき、学習の見直しを持つだけでなく、荏田西のまちの景観を多くの地域の方が思いや願いをもって守ってくれたことを知ることができ、より一層意欲的になった。
1.0	教室 猿田公園 遊歩道	①自分たちの手で荏田西のまちを花いっぴいにしよう。	公園や遊歩道、街路樹の近くなど、どこに花を植えるか計画を立てた。植える花を決め、(花に込めた意味、季節、美しさ、育てやすさなど)購入した。猿田公園と学校近くの遊歩道に愛護会の方や地域の方と花を	地域の方に教えていただいたことをもとに、どんな花を植えるといいか本やインターネットで調べてクラスで話し合った。値段のことや育てやすさのこと、植えた時の見ばえなど、決めるにあたって様々な視点から意見を交わし、植える花を決めるこ

			植えた。活動を振り返り、まちの景観でもっと取り組みたいことはないか話し合った。	とができた。まちの景観を守ってくださっている地域の方と一緒に植えたことで、「もう一度公園の使い方を見直したいな」、「植えただけで終わらずこれからきちんと自分たちも花壇の管理をしていきたいな」という思いをもっていた。
4	学校	①学校の景観もよくしよう	前回の振り返りで、自分たちの学校の景観に目を向け始め、「たくさん花を植えて、卒業式や入学式をお祝いする」ということに決まった。花壇の管理をしている技術員の先生に相談をしに行き、植える場所や植える花を決めた。たくさん花を植え、学校を華やかに彩った。	今までの活動から、自分たちの学校の景観を見直し、学校をよりよくしたいという思いをもって活動を行っていた。花を植えた後も自ら水やり当番などを決め、大切に育てていた。自分たちで進んで景観を守る姿勢が見られた。
3	振り返り	①総合の発表会を開こう ②学習をふりかえろう	今までの活動を振り返り、景観を守ってきた人たち思いや苦勞を知った。発表会では、荏田西のまちの景観の良さや景観を守っていく大切さを伝えた。	自分たちが取り組んできた活動を発表し、活動の内容や景観を守ることの大切さを伝えることできた。景観学習を通してさらに荏田西小学校や荏田西のまちが大好きになったようだった。

## ②学習指導案

(1) 単元名 「荏田西フラワーチャレンジ」

(2) 本時目標

荏田西の町をよりよくするために、自分たちにできることを考え、計画を立てる。

(3) 本時展開

時間	学習活動	支援と評価
5	<p>1. 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>荏田西の町をよりよくするために、自分たちにできることを考えよう。</p> </div>	
10	<p>2. 荏田西の町の良いところ、改善したいところをグループで話し合う。</p> <p><b>良いところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園がたくさんあるね。</li> <li>・学園隊の人が見守ってくれているよ。</li> <li>・遊歩道があって安心して通学できるね。</li> </ul> <p><b>改善したいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たまにポイ捨てがあるな。</li> <li>・もっと緑があったらいいな。</li> <li>・いろいろな色の花があったら気持ちがいいね。</li> </ul>	
10	<p>3. 話し合ったことを発表し合い、自分たちにできる活動を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んであいさつをしよう。</li> <li>・ポスターを作ってポイ捨てしないように呼びかけたい。</li> <li>・ゴミ拾い活動をするのはどうかな。</li> <li>・花を植えるのは自分たちにもできそうだよ。</li> </ul>	
15	<p>4. 花を植える活動について目的や手順を考え、計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を植えることで、見た目だけでなく気持ちもよくなるよ。</li> <li>・防犯対策にもなるかもしれない。</li> <li>・きれいな花が咲いていたらポイ捨てもしづらいね。</li> <li>・どんな花を植える？</li> <li>・冬でも強い花はあるかな？</li> <li>・勝手に植えていいのかな？許可をとる必要がある？</li> <li>・花に詳しい人に話を聞こう。公園愛護会の方はどうやっているのかな。</li> </ul>	
5	<p>5. 振り返りを書く。</p>	

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

「自分たちのまち」という意識をもたせるために、荇田西の町の良いところを想起させる時間をもった。よさはたくさんあるが、改めて考えるともっと良い町にできるという意識が芽生え、自分たちにできることを考える意欲につながった。実際に地域の方や公園愛護会の方にインタビューする機会を設けることで、普段何気なく目にしている道端の花も、地域の様々な人の思いや願いが込められていることに気付く様子が見られた。また、複数回花を植える機会を設け、花に対する思いを変えたり、植えた責任を感じたりする姿が見られるようになった。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

日程調整

植える場所の準備

簡単に植えることができない場所

#### (3) 児童の反応

自分にできることを考えて、植えるだけでなく植えてからのことを考え、責任もって活動していこうとする児童が多かった。実際に自分たちで植えることで、「きれいだね」「きれいに咲くといいね」「みんな喜んでくれるといいね」など、花を大切に思ったり、町の人のことを思ったりする姿が見られた。自分たちも町の一員として、よりよい景観をつくり、守っていこうという意識を強くもつことができた。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

初めて景観まちづくりへの取り組みにチャレンジし、改めて荇田西の町のよさ、地域の方の協力を得ることの大切さを感じた。地域には多くの材があり、それを生かしていくことがさらに必要になることが分かった。「景観」を通して自分たちの町のよさを考え、町に愛着をもつことができることに気付き、さらに取り組みを充実させていくと、よりよい教育活動につながると感じた。

#### (5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

今回の学習を通して、計画的に活動を進め、地域の方や関係機関と連携して取り組んでいくことの大切さを感じた。今回の反省を生かし、連絡調整を密にとりながら、地域とともによりよい教育活動を目指して取り組んでいきたい。遊歩道や公園に花を植え、成長を楽しみにする子どもたちの思いを引き継ぎながら、さらに自分たちの町のためにできることを考え、子どもたちが主体的に活動できるように指導、支援していきたい。